報道関係者各位　　2026 年 11 月 18 日

MOAT Experience

CSTS Enterprises 主催「アントニ・ガウディ. 建築と芸術 : 没後 100 年特別展」公式チケット販売開始、早くも大きな反響

「没後 100 年の節目に、バルセロナから届くガウディの真正な作品の数々を東京で。チケットはお早めに」

- 「ガウディ・イヤー2026」公式記念事業の一環として、アントニ・ガウディ評議会の協力のもと開催。
- バルセロナから貴重な作品 160 点以上が来日：オリジナルの図面や模型、歴史的なアーカイブ資料をスペインから直接紹介する、100 年に一度の回顧展。
- 予約好調：公式チケットの販売開始とともに、国内外から大きな反響。美術・建築ファンを中心に、早くも販売が伸長。
- 公式図録：チーフキュレーターのチャロ・サンフアン氏をはじめとする専門家の論考、未公開の図面、アーカイブ図版を収録した記念版。

公式の大型回顧展「アントニ・ガウディ. 建築と芸術 : 没後 100 年特別展」（Antoni Gaudí. Architecture and Art : Special Exhibition Commemorating the 100th Anniversary of His Death）が、2026 年 11 月 28 日（土）から 2027 年 1 月 27 日（水）まで、東京の「東急プラザ渋谷」3 階展示会場で開催されます。

「ガウディ・イヤー2026」公式記念事業の柱となる本展は、ニューヨークを拠点にスポーツ、エンターテインメント、統合メディア、トラベルテクノロジー事業を展開する CSTS Enterprises が主催します。バルセロナの主要なアーカイブとコレクションから厳選された 160 点を超える作品を公開。オリジナルの建築図面、精緻な立体模型、家具、装飾工芸品などを通して、カサ・ビセンスから、エウゼビ・グエルの依頼による主要作品、カサ・カルベット、カサ・バトリョ、カサ・ミラ「ラ・ペドレラ」をはじめとする都市住宅の代表作、そして生涯をかけた集大成サグラダ・ファミリア聖堂に至るまで、巨匠が追求した「総合芸術」の世界を余すところなくご覧いただけます。

報道関係者各位　　2026 年 11 月 18 日

MOAT Experience

公式チケット販売開始　全券種で全国から予約相次ぐ

100 年に一度となる本回顧展の公式チケットを、チケットぴあにて販売開始しました。国内外の美術・建築ファンから大きな注目を集め、発売直後から好調な出足を見せています。

来場スタイルに合わせて選べる多彩な券種をご用意しています。通常の入場チケットに加え、数量限定の企画チケットも好評です。優先入場に特典のアクリルチケットが付く「スーパーパス」や、公式記念カレンダーがセットになった「グッズ付きチケット」は、早くも販売が進んでいます。世界が注目するこの特別な展覧会を最もお得な料金でご覧いただけるよう、チケットはお早めにお求めください。

グッズ付きチケット		
スーパーパス＋カレンダー付き（数量限定・先着順）		
• 早割券： - 一般：¥5,500 - 中高生：¥4,900 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥4,000	• 前売券： - 一般：¥6,000 - 中高生：¥5,200 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥4,300	• 当日券： - 一般：¥6,500 - 中高生：¥5,700 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥4,800





アントニ・ガウディ没後 100 年記念　展覧会公式図録を刊行

本展の開催を記念し、アントニ・ガウディの建築遺産と芸術的ビジョンを一冊にまとめた公式図録を刊行します。チーフキュレーターのチャロ・サンフアン氏をはじめとする専門家による充実した論考、未公開の図面、高精細のアーカイブ図版を収録。展覧会の余韻と学術的価値をともに伝える、長く手元に残る記念の一冊です。

本図録は会期中のみ、数量限定で販売します。ご来場の記念としてはもちろん、ガウディの建築世界を深く探究する研究者にとっても欠かせない資料となります。

【添付資料 1】展覧会概要・チケット情報（公式サイト：

アントニ・ガウディ. 建築と芸術 : 没後 100 年特別展）

※展覧会の詳細は公式サイトをご覧ください。

• 展覧会名：「アントニ・ガウディ. 建築と芸術 : 没後 100 年特別展」（Antoni Gaudí. Architecture and Art : Special Exhibition Commemorating the 100th Anniversary of His Death）

• 会期：2026 年 11 月 28 日（土）～2027 年 1 月 27 日（水）

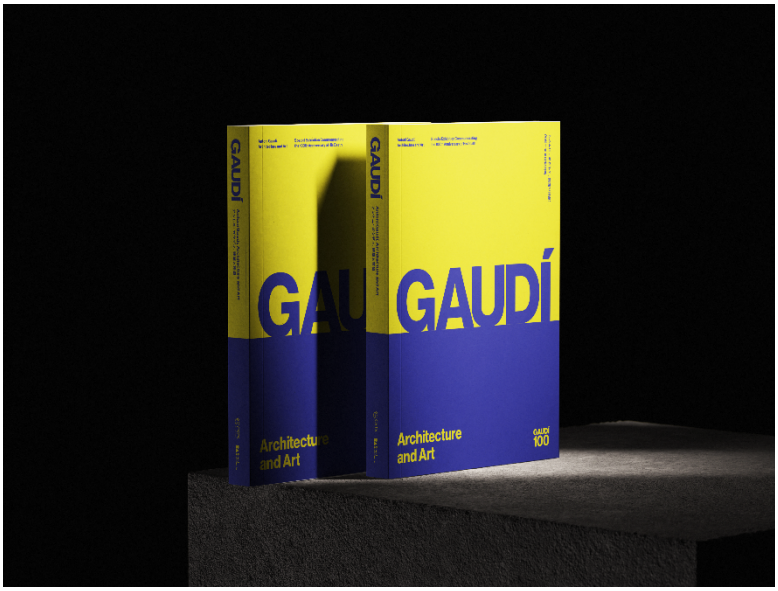
• 開館時間：11:00～22:30（最終入場 21:30／1 時間ごとの日時指定入場制）

• 会場：東急プラザ渋谷 3F（東京）

• チケット予約：チケットぴあ／ アントニ・ガウディ. 建築と芸術 : 没後 100 年特別展｜チケットぴあ

• 入場料：

早割券	**前売券**	**当日券**
2026 年 10 月 28 日（水）～2026 年 11 月 17 日（火）	2026 年 11 月 18 日（水）～会期終了日まで	2026 年 11 月 28 日（土）～会期終了日まで
• 平日： - 一般：¥2,300 - 中高生：¥1,700 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥800 • 土日祝： - 一般：¥2,800 - 中高生：¥2,200 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥1,300 • スーパーパス（早割）： - 一般：¥3,500 - 中高生：¥2,900 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥2,000	• 平日： - 一般：¥2,800 - 中高生：¥2,000 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥1,100 • 土日祝： - 一般：¥3,300 - 中高生：¥2,500 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥1,600 • スーパーパス（前売）： - 一般：¥4,000 - 中高生：¥3,200 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥2,300	• 平日： - 一般：¥3,100 - 中高生：¥2,300 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥1,400 • 土日祝： - 一般：¥3,800 - 中高生：¥3,000 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥2,100 • スーパーパス（当日）： - 一般：¥4,500 - 中高生：¥3,700 - 小学生・幼児（3 歳以上）：¥2,800



※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

【添付資料 2】主催・関係機関

• 主催：

CSTS ENTERPRISES

• 共催：

Aurea cultura i art　Brand Architects　MOAT Experience

• 協力：

AIRE

• 公式輸送パートナー：

TERRADA ART ASSIST

• 参加機関：

CONSELL ANTONI GAUDÍ　Antoni Gaudí 100　Generalitat de Catalunya カタルーニャ州政府

【添付資料 3】会場紹介・アクセス

• 住所：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 東急プラザ渋谷 3F

• アクセス：

- 電車：JR 山手線・京王井の頭線「渋谷駅」西口より徒歩 1 分／東京メトロ・東急線「渋谷駅」5 番出口より徒歩 2 分
- 車：首都高速 3 号渋谷線をご利用ください（地下駐車場あり：B3F／7:00〜23:30）

【添付資料 4】主要テーマセクション（全 8 セクション）

 # イントロ：ガウディとは何者か？

ガウディが創り出した、壮大な曲線と光の世界へようこそ。本セクションでは巨匠の生涯と芸術的ビジョンに焦点を当て、自然と技術が溶け合うところから生まれた比類ない遺産へと、来場者を深く誘います。

 # セクション 1：建築を学ぶガウディ――優れた助手としての活躍

同時代の巨匠たちとの協働のなかで卓越した実務能力を発揮した、アントニ・ガウディの青年期の記録です。初期の図面や設計案を通して、きわめて独創的なガウディの建築世界が形づくられ始めた瞬間を浮かび上がらせます。

 # セクション 2：建築家としての第一歩

社会への眼差しと独自の造形美学が交差する地点から生まれた、アントニ・ガウディ初の独立プロジェクトを紹介します。マタロー労働者協同組合のためのプロジェクトを通して、巨匠独自の構造技法と創造的な実験精神の萌芽をご覧いただけます。

 # セクション 3：初期作品
カサ・ビセンス、テレサ学院、カサ・ボティネス

装飾芸術と建築構造の境界を溶かしながら広がっていった、ガウディの創造的ビジョンを探ります。多様な初期プロジェクトを通して、自然の美と構造の革新がひとつの完成された建築言語へと結実した瞬間をとらえます。

 # セクション 4：アントニ・ガウディとエウゼビ・グエル

後援者エウゼビ・グエルとの結びつきから、ガウディの最高傑作の数々が花開きました。本セクションでは、グエル別邸のパビリオン、グエル邸、グエル公園、コロニア・グエル教会堂を一堂に集めます。豊富なオリジナル資料と洗練された展示構成により、二人の非凡な才能が切り拓いた大胆で先見的な芸術の世界へと来場者を誘います。

 # セクション 5：ベリェスグアルド邸

ガウディの卓越した手腕が歴史の記憶に溶け込んで生まれた、ベリェスグアルド邸の美を紹介します。精緻な模型とオリジナルの記録資料を通して、歴史的遺産と近代的な造形美学を調和させた、ガウディ独自の建築哲学を体感してください。

 # セクション 6：都市住宅の進化
カサ・カルベット、カサ・バトリョ、カサ・ミラ「ラ・ペドレラ」

都市の生活空間に息吹を与えた、ガウディを象徴する住宅作品を紹介します。壮麗なファサードや彫刻のような屋上から精緻な室内装飾まで、多彩なオリジナル作品が、画期的な美学によって日常の環境を一変させた巨匠の建築的革新を物語ります。

 # セクション 7：デザイナーとしてのガウディ

精巧な装飾や鉄細工に至るまで、あらゆるディテールが一体となったガウディのデザイン世界に光を当てます。自然の造形美と卓越した職人技が融合する、洗練されたオリジナル資料を通して、「総合芸術」の真髄に触れてください。

 # セクション 8：サグラダ・ファミリア聖堂

巨匠が生涯をかけた集大成、サグラダ・ファミリア聖堂の壮大な物語の世界へ。構造の革新と精神的な象徴性が融合する代表的な模型と貴重な歴史資料を展示します。そこから浮かび上がるのは、ガウディ晩年のインスピレーションと気高い建築哲学という、100 年を超えてなお育ち続ける遺産です。

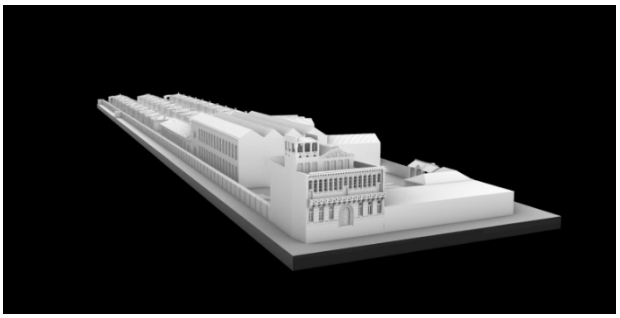
【添付資料 5】主要キービジュアル・著作権表記



▲アントニ・ガウディ

《桟橋計画：側面図》1876 年 10 月 19 日

©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲《マタロー労働者協同組合：アントニ・ガウディによる都市開発計画案》

©Arxiu Aurea Cultura i Art



▲《カサ・ビセンス：喫煙室》2017 年

©Casa Vicens Gaudí. Photo: Pol Viladoms



▲《カサ・ビセンス：喫煙室のタイル》1883～1885 年頃

©Casa Vicens Gaudí



▲アントニ・ガウディ

《グエル公園：正門の守衛所と付属棟》1904 年

©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲フランセスク・ベレンゲール

《グエル公園内ガウディの家：ファサードのスケッチ》1905 年頃

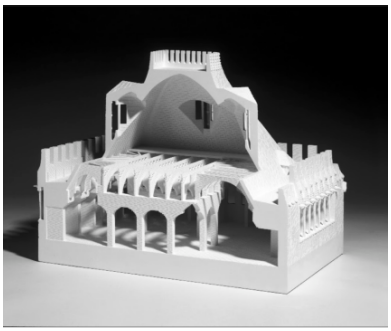
©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲アントニ・ガウディ

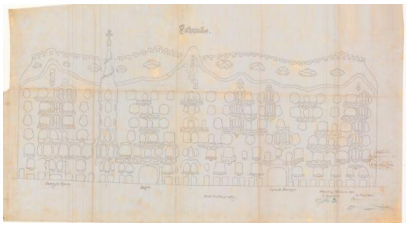
《グエル公園：「トレンカディス」（破砕タイル装飾）の断片》1904 年

©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲《ベリェスグアルド邸：屋根裏の模型》

©Fundació Catalunya La Pedrera. Photo: Pau Giralt-Miracle



▲アントニ・ガウディ

《カサ・ミラ「ラ・ペドレラ」：ファサード》1906 年

©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲《釉薬タイルで覆われたカサ・バトリョの中庭》

©Casa Batlló



▲アントニ・ガウディ

《カサ・カルベット：カルベット氏の事務室のためのコート掛け》1900 年

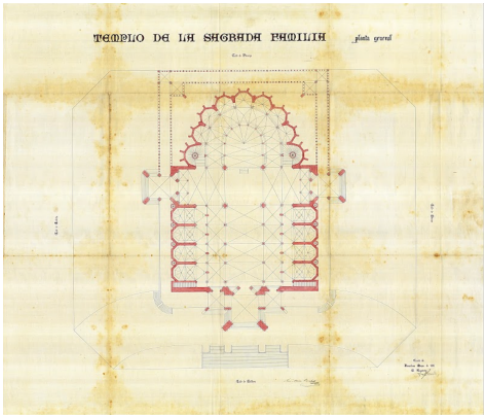
©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲アントニ・ガウディ

《カサ・ミラ「ラ・ペドレラ」：ファサードの窓格子》1910 年頃

©Fundació Catalunya La Pedrera. Photo: Xavier Padrós



▲アントニ・ガウディ

《サグラダ・ファミリア聖堂：全体平面図》1885 年

©Ajuntament de Barcelona. Arxiu Municipal Districte de Sant Martí



▲《サグラダ・ファミリア聖堂の工事現場を視察する教皇大使フランチェスコ・ラゴネージ枢機卿、

バルセロナ司教エンリック・レッチとガウディ》1915 年 7 月

©Fons Arxiu EtsaB·Càtedra Gaudí. Universitat Politècnica de Catalunya



▲《サグラダ・ファミリア聖堂：ガウディ没後まもない工事の状況》1927 年

©Fundació Institut Amatller d’Art Hispànic. Arxiu Mas

日本主催者について

株式会社 MOAT Experience Global（韓国）は、K-POP、K-ウェブトゥーン、K-ドラマといったグローバルなメガ K-IP を、展示会やポップアップの形でアジア全域のファンが直接体験できるよう企画・運営する、K コンテンツ体験事業の専門企業である。日本現地法人である株式会社 MOAT Experience（日本）とともに、本展『アントニ・ガウディ. 建築と芸術 : 没後 100 年特別展』の日本主催者として参画している。

MOAT Experience Global は、『俺だけレベルアップな件』アジアツアー展をはじめ、グローバル K-POP アーティスト展など K コンテンツの二次事業の拡大を牽引しており、今回の東京展を起点に、日本の主要都市からアジア、米州・欧州へと続くグローバルツアーを展開している。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

MOAT Experience Global［韓国］

カン・ヘミ 取締役 · hm.kang@moatexperience.com

イ・ヒョミン チーム長 · heidi.lee@moatexperience.com

MOAT Experience［日本］

ファン・セハ マネージャー · seha.hwang@moatexperience.com